

1年次が兵庫県南部地震と防災研修を行いました

10月1日(火)：事前学習

研修の意義や目的、兵庫県南部地震について学びました。

10月3日(木)：北淡震災記念公園内の野島断層保存館と人と防災未来センターでの研修

震災についての講義を受けたり、野島断層や震災時の模型、写真などの資料を実際に見ることによって、自然災害の科学的理解を深めました。また、地震災害の記録から、防災の社会行動的側面の知識の重要性も学びました。

<野島断層保存館>



事前学習
の様子→

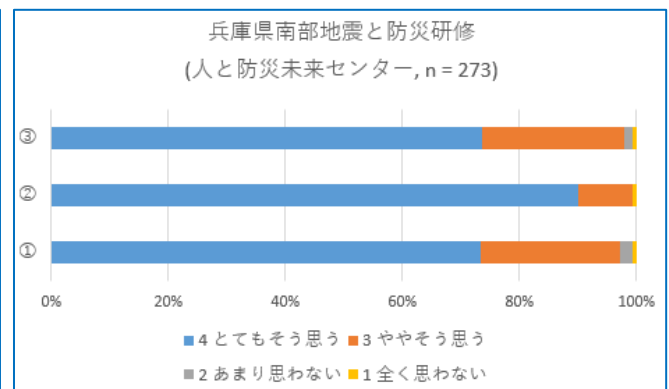
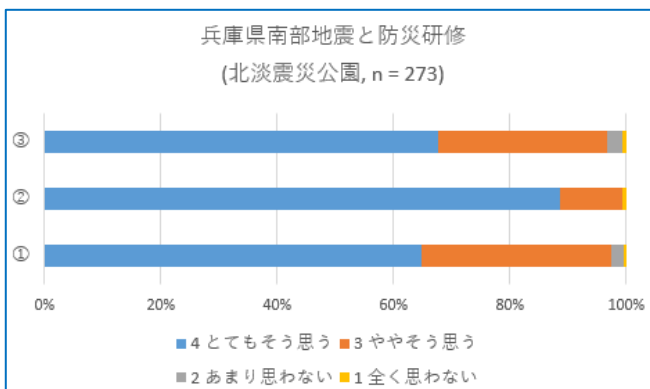


<人と防災未来センター>



<アンケート結果>

- ① 本研修で見分した内容について、もっと知りたいと思いましたか？
- ② 本研修で学んだことは、今後の学校生活にいかせるといいますか？
- ③ 本研修を通して、自然科学への興味・関心は強くなりましたか？



<生徒の感想（一部抜粋）>

- 阪神淡路大震災のときの断層によって、数メートルも地面が動いていたということやその違いが実物を見てははっきりとわかった。驚きでしかなかった。実際に地震当時の家にも入れて、より理解が深まった。
- 当時の断層のそのままの状態を見ることができたので何メートルずれたのかやどのように地面がずれたのかを直接見ることができて自然災害の恐ろしさを実感することができました。
- 地震が起きた時に液状化という現象がおこることを実際に実験で見せてもらいました。建物の下に金属の棒を刺すことで液状化による被害を抑えることができることを見せてもらい、その発想がすごいなと感じました。
- 地震だけでなく、集中豪雨のことも考えて、早めに逃げることが大事なんだとわかりました。周りに流されず、自分の意思で行動できるようになろうと思いました。
- 回る時間をもっと増やしてほしいです。時間が短くて、全然しっかり見れなかったです。

1年次の探究活動

各班ごとに、探究活動の研究テーマを決定しました。前期でのミニ探究の経験を活かし、仮説や検証方法などについて話し合いながら、活動を進めています。検証を始めた班も出てきました。自分たちの検証方法に合わせて、化学教室や調理教室、校舎外などさまざまな場所で活動を行っています。



教頭先生も探究活動に参加！

ディバートの様子

2年次の探究活動

前期に引き続き、自然科学についての研究の検証を進めると同時に、それぞれの研究テーマに関連する科学倫理についても研究を進めています。11月1日（金）に科学倫理の研究テーマについて、班内で賛成派と反対派に分かれ、ディバートを行いました。ディバートを振り返り、班内での考えをまとめ、科学倫理研究発表会に向けての準備を進めています。



今年度の予定

- | | |
|-----------------|---|
| 12月6日（金） | 第2回探究情報交換会 |
| 12月9日（月）～15日（日） | アメリカ海外研修（アメリカ地球物理学連合の学会での発表） |
| 12月23日（月） | 科学倫理研究発表会 |
| 1月21日（火） | 生徒研究後期発表会、第2回運営指導委員会 |
| 1月26日（日） | サイエンスフェア in 兵庫 |
| 2月11日（火・祝） | 理系女子と科学倫理を考える日～第4回 Girl's Expo with Science Ethics～ |